



1~2 特集 文書館に行こう

- 野菜deちよいしおメニュー
- 1/25+ 新潟ジャズストリート
- 働きやすい職場づくり推進フォーラム
- 名誉市民 佐野藤三郎氏 特設サイトを公開
- 「国際湿地都市NIIGATA」を楽しもう!
- 12月議会定例会閉会
- ガルベストーン市写真パネル展を開催
- 市・県民税申告書を2/3に発送
- イノシシによる人身被害に注意
- バス利用3,000円分をプレゼント
- 連載 あなたにもできる! SDGs 未来への扉
 - 火の用心で安心なまちへ

他3ページは区役所だより
「情報ひろば」は別冊で発行しています

未来へ歴史を残す

今号では、開館から3年を迎えた同館の見どころや楽しみ方について紹介します。
☎同館(025-278-3260)

文書館に行こう



施設情報

開館時間 9時~17時
※日・月曜、祝・休日、年末年始休館
入館料 無料
場所 北区太田862-1
JR白新線黒山駅から徒歩15分(約850m)
国道7号豊栄ICから車で約10分(約6km)



Instagram やってます!

イベント情報や所蔵資料の紹介、市の歴史に関する情報を発信しています。



資料の保存・管理

同館にある資料は収蔵庫で保管されています。
※収蔵庫は一般公開していません

保存管理の工夫

- 温湿度管理**
資料の状態に合わせて温湿度を一定に保っています。写真やフィルムは、20度以下の温度で保管しています。
- 中性紙保存箱や封筒に収納**
古文書の酸化や劣化を防いでいます。
- 収蔵庫内を定期的に清掃**
資料を虫やカビから守っています。



大切な資料をきれいに残すために工夫しているんだね



資料の展示

新潟市の古代から現代までの歴史を紹介する常設展のほか、所蔵資料の企画展を行っています。

- 料金** 無料



企画展「公文書に記された新潟地震」

新潟地震発生から昨年で60年がたちました。被害状況をはじめ、新潟市や周辺市町村の災害対応、その後の復旧・復興について、所蔵する公文書や写真と共に紹介しています。



- 期間** 3月22日(土)まで
- ◀新潟地震によって落下した昭和大橋(昭和39年)

ふらっと来て学べるよ

